

第 33 回世界協同組合大会

プログラム

2021 年 11 月 30 日

(時間は韓国現地時間。日本との時差はありません)

18:30 第 33 回世界協同組合大会歓迎レセプション

- 司会 Gwangseog Hong ホン・クァンソク氏 (韓国農協中央会 [NACF] チームリーダー、ICA 農業委員会 [ICAO] 事務局次長)
Zuraidah Hoffman ブライダー・ホフマン氏 (世界協同組合大会 コミュニケーションチーム)
- スピーカー ソウル市長 (確認中)
ICA アジア太平洋地域会長

19:00 協同組合のアイデンティティを讃えて

ともにあること (Atautsikut イヌイットの言葉) / 誰も置き去りにしない

製作 : John Houston ジョン・ヒューストン氏 (カナダ : 映画製作者)

信頼や人々への支援という本分に基づいた、人道プロジェクトのストーリー。協同組合やそのアイデンティティ (イヌイットの協同組合のアイデンティティは、その構成員である人々のアイデンティティそのものと密接につながっている) の重要性。そしてこれらの協同組合が、共通の利益のために人々や地域を団結させる力。Johan とイヌイットの友人が、心の底から想いを語る。

スピーカー John Houston ジョン・ヒューストン氏 (カナダ) : 映画製作者

19:30 協同組合イノベーション・フェア開会レセプション

(略)

2021 年 12 月 1 日

09:00 開会挨拶

- 司会 Gwangseog Hong ホン・クァンソク氏 (韓国農協中央会チームリーダー、ICA 農業委員会事務局次長)
Zuraidah Hoffman ブライダー・ホフマン氏 (世界協同組合大会 コミュニケーションチーム)

スピーカー Ariel Guarco アリエル・グアルコ氏 (ICA 会長。アルゼンチン)

10:00 私たちのアイデンティティの旅に向けて出発！

旅路の紹介

スピーカー Bruno Roelants ブルーノ・ローランツ氏 (ICA 事務局長)

10:15 1日目の案内

司会 Gwangseog Hong ホン・クァンソク氏 (NACF チームリーダー、ICA 農業委員会事務局次長)
Zuraidah Hoffman ブライダー・ホフマン氏 (世界協同組合大会 コミュニケーションチーム)

10:30 コーヒーブレイク (於：出展者フェア会場)

11:00 全体会 1：協同組合のアイデンティティを考える

私たちは協同組合のアイデンティティに基づいて、共通の利益に向け団結している。私たちの価値や原則は、何百万もの人々に、自らの生活や未来をコントロールできる力をもたらすとともに、協同組合が他の事業形態と差別化できる強力な基盤としての役割も果たしている。現在の世界的な課題に対応する上で、私たちのビジネスモデルはいかにして妥当性を維持できるだろうか？

スピーカー Youngbum Park パク・ヤングム氏 (韓国農業食料地域部副長官)

11:15 ラウンドテーブル 1：協同組合のアイデンティティを考える—そのユニークな機会—

専門家パネルでは、現在も続く危機をチャンスと捉え、組合員のニーズ対応や市場シェア拡大で、協同組合のアイデンティティが私たちにもたらすユニークなチャンスについて議論する。

進行 Karina Lehoux カリナ・ルウー氏 (カナダ：プロファシリテーター)

パネリスト John Houston ジョン・ヒューストン氏 (カナダ：映画製作者)
Youngbum Park パク・ヤングム氏 (韓国農業食料地域部副長官)
栗本昭氏 (日本：日本協同組合連携機構 (JCA) 特別研究員)
Hilda Ojall ヒルダ・オジャール氏 (ケニア：ICA アフリカ地域理事会ジェンダー委員会代表、前 ICA 青年ネットワーク副会長 (アフリカ地域)、ケニア)
Hector Jacquet エクトール・ヤケット氏 (アルゼンチン：オブレ

ラ協同組合)

12:30 昼食（於：出展者フェア会場）

14:00 分科会：・・・を通じて、協同組合のアイデンティティを考える

1.1 強い協同組合ブランドを通じて

優れたブランド管理は事業の成長を支える、ということが分かってる。協同組合では COOP マークや.coop ドメイン名を通じて、ブランディングが協同組合の価値や原則を伴うアイデンティティを反映するものでもあり、組合員の信頼構築や組合員数の増加に役立っている。協同組合のブランディングでは、人々の強い共感を呼ぶ（例：組合員や地域へのコミットメント）と同時に競争力をもたらすような、協同組合のアイデンティティや要素を強調できる。協同組合のブランディングは、どのように管理するのが最適だろうか？優れた事例はどのようなものだろうか？またその効果は、どのように測定できるだろうか？

進行 Ben Reid ベン・リード氏（英国：Dot.Coop 理事、Midcounties Cooperative 前 CEO、ICA 理事、英国からライブで）

パネリスト Roz Henry ロズ・ヘンリー氏（ニュージーランド：協同組合ビジネス理事長）

Jen Horonjuff ジェン・ホロンジェフ氏（米国：シャビー協同組合創業者・理事長）

Phil Ponsonby フィル・ポンソンビー氏（英国：ミッドカウンティーズ生協グループ理事長）

Isabelle Gagné イザベル・ガニエ氏（カナダ：ケベック協同組合会議広報部長）

Juan Pablo de Leon Murillo ホアン・パブロ・デ・レオン・ムリリオ氏（メキシコ：メキシコ庶民金庫広報部長）

1.2 包摂的なガバナンスを通じて

参加や多様な文化・ジェンダー・年齢層の包摂は、健全な協同組合ガバナンスの基本であり、また協同組合アイデンティティの中心的存在でもある。このような特性を持続させるために、私たちは以下の点を自問し続けなければならない。私たちの包摂性は十分なものだろうか？協同組合のアイデンティティが誰にとっても魅力的であり続けられるよう、私たちには何ができるだろうか？あらゆる人々を確実に包摂し歓迎するようなガバナンスを、私たちはどのように実践するのだろうか？

進行 Maria Eugenia Pérez Zea マリア・ユージェニア・ペレツ・ゼア氏 (コロンビア : ICA 男女共同参画委員会委員長、ASCOOP 会長、ICA 理事)

パネリスト (未訳)

Woonjeong Baek , Vice Chairperson, iCOOP, Republic of Korea

Ruth Jelimo Kosgei , Treasurer, Lelecheo Marketing Cooperative Society, Kenya

Luz Adriana IZQUIERDO HINCAPIÉ, Manager of Culture and Work Environment, Grupo COOMEVA, Colombia

Ann HOYT, Board Chair, Group Health Cooperative of South Central Wisconsin, United States

Manuel Felipe ISSA ABADIA, Corporate Manager of Human Management, Grupo COOMEVA, Colombia

1.3 教育の機会を通じて

協同組合の第 5 原則では、すべての人々への教育、研修および広報を協同組合が優先する根拠を示している。小中学校から大学に至るまで、あらゆるレベルの教育機関で、協同組合のカリキュラムを広く容易に実施できるようにすることが必要である。この取り組みでは、象徴的な事例としてどのようなものがあるだろうか？そこから私たちは何を学んだだろうか？そのような取り組みを、いかにして迅速に広められるだろうか？

進行 Onofre Souza, オノフレ・ソウザ氏 (ブラジル : マットグロッセ・ブラジル協同組合機構 [OCB/MT] 会長、ICA 理事)

パネリスト (一部未訳)

Karen Miner, Managing Director, International Centre for Co-operative Management of the Sobey School of Business, Saint Mary's University, Canada

Sonja Novkovic, Chair of the ICA Committee of Cooperative Research

Esther Gisheru, Deputy Vice Chancellor Finance Planning & Administration of The Co-operative University of Kenya

栗本昭氏 (日本 : 日本協同組合連携機構 (JCA) 特別研究員)

Lidia Voynash, Director of the Department of Personnel Policy, Education and Science of COOP Ukraine (Ukrkoopspilka)

Federico Li-Bonilla , Chair of UNED, Costa Rica

Peter Westall, Chief Values Officer, Midcounties Cooperative, United

Kingdom

Sarah Alldred, Head of International Partnerships, The Co-operative College, United Kingdom

Neil Calvert, Dean, The Co-operative College, United Kingdom

Raul Collombetti, Chair of the Board of Sancor Seguros, Argentina

Abdul Rahman Abdul Razak Shaik, Associate Professor of ANGKASA, Malaysia

Daejoong Kang, President, National Institute for Lifelong Education (NILE), Republic of Korea

Ainara Udaondo, Director, LANKI Institute of Cooperative Research, Mondragón University,

1.4 協同組合の文化と文化遺産保護を通じて

ユネスコは2016年、ドイツの協同組合運動を通じて、協同組合を無形文化遺産に登録した。これは、世界中の協同組合で働く何百万もの人々の尽力を評価する、重要な決定である。この栄誉ある決定の意義は、どのようなものだろうか？また、協同組合のアイデンティティへの誇りやアイデンティティの価値を世界中で高めるために、この決定をどのように広めることができるだろうか？

進行 Stefania Marcone ステファニア・マルコーネ氏 (イタリア：レガ
コープ国際部長)

パネリスト (未訳)

Thomas MENDE, Vice President and Head of Committees and Communication, DZ Bank, Germany (Seoul)

Thomas KNUBBEN, Director Institute of Cultural Management, Ludwigsburg University of Education, Germany

Giovanna BARNI, President, COOPCULTURE and Culturmedia, Italy (Seoul)

Ouim AZIZ, Director, Cooperative Af Toudarte, Morocco (Online)

Dinara CHOCHUNBAEVA, President, Kyrgyz handicraft association, Kyrgyz Republic (Online)

Hyunggeun YOON, CEO, Hansalim, Republic of Korea (Seoul)

Christine M MERKEK, Cologne/Germany International Expert, Senior Adviser Member, UNESCO_EU Expert Facility Cultural Governance and Creative Economy (2011-2022) Co-Chair, EU OMC Group Cultural dimension of Sustainable Development (2020-2022) – (Online)

David SMITH, Board Member, Newport Credit Union; Trustee, Robert Owen Memorial Museum; Pro bono Secretary/Organiser Co-operatives & Mutuals Wales, UK (Online)

1.5 政府とのパートナーシップを通じて

多くの協同組合は、草の根運動を通じて設立された。他方、国の経済戦略の一環として、政府の後押しや支援を得て立ち上げられた組合もある。さらに、公共政策を共同で策定および運営することで、政府とのパートナーシップ・エコシステムを見事に構築した組合も存在する。このようなアプローチは、特に農村部や周縁化された地域において、協同組合運動を成長させる上で効果的となりうることを示されている。これらのアプローチから、私たちは何を学べるだろうか？あらゆる人々にとって持続可能な未来に向けた戦略の一環として、これらのアプローチを検討するよう、私たちはより多くの政府へどのように働きかけられるだろうか？

進行 Koh Youngkon コ・ヨンコン氏（韓国：韓国協同組合開発機関 [KICD] 会長）

パネリスト （未訳）

Jae Ho LEE, NACF, Republic of Korea

Peter HUNT, Managing Partner, Mutuo, England

Ivan ASHIMWE, General Secretary, UCA, Uganda

Patxi OLABARRIA, President, CSCE – EKGK, Spain

Danilo GUTIERREZ, Executive Director, INACOOOP, Uruguay

Tarun BHARGAVA, Deputy General Manager, Indian Farmers Fertilizer Cooperative Ltd., Chair of ICETT, India

Marie-Josée PAQUETTE, CEO, Conseil québécois de la coopération et de la mutualité. Canada

15:30 コーヒーブレイク（於：出展者フェア会場）

16:00 全体会：分科会 1 から何が浮かび上がったか？各分科会報告者インタビュー

進行 Martin Lowery マーティン・ロウリー氏（米国：大会タスクフォース委員長、ICA アイデンティティ委員会委員長、ICA 理事）

パネリスト （一部未訳）

全体会 1 : Savitri Singh – P 1, Director, International Relations, Ational Cooperative Union of India (NCUI), India

分科会 1.1 : Violetta Nafpakititi – S 1.1, Managing Director,
DotCooperation LLC, UK

分科会 1.2 : Tamala Blalock – S 1.2, NCBA Vice President for
Cooperative Relations, United States

分科会 1.3 : João Martins ジョアオ・マルティンス氏 (ブラジル :
OCB)

分科会 1.4 : Santosh P. Kumar サントシュ・P.クマール氏 (ベルギー :
ICA 法務部長)

分科会 1.5 : Kim Hyunwoo キム・ヒョンウ氏 (韓国 : NACF シニア
マネージャー)

16:40 仕事の未来にとっての協同組合のアイデンティティの重要性

スピーカー Guy Ryder ガイ・ライダー氏 (国際労働機関 (ILO) 事務局長)

17:00 2日目の案内

司会 Gwangseog Hong ホン・クァンソク氏 (韓国農協中央会チームリ
ーダー、ICA 農業委員会事務局次長)

Zuraidah Hoffman ブライダー・ホフマン氏 (世界協同組合大会 コ
ミュニケーションチーム)

1日目終了

19:00 夕食会

2021年12月2日

09:00 歓迎挨拶

司会 Gwangseog Hong ホン・クァンソク氏 (韓国農協中央会チームリ
ーダー、ICA 農業委員会事務局次長)

Zuraidah Hoffman ブライダー・ホフマン氏 (世界協同組合大会 コ
ミュニケーションチーム)

09:10 全体会 2 : 協同組合のアイデンティティを強化する

現在の複雑な世界経済に対応する上で、イノベーションやアントレプレナー
シップ (起業家的な精神・行動) が、かつてないほど重要性を増している。人々
を中心に据えた協同組合モデルは、人材や創造性を育み、より人道的で包摂的な

社会の構築に向けた画期的なアイデアを後押しするものである。グローバル市場の中で私たちは、協同組合のアイデンティティをいかにして競争上の強みにするのだろうか？

スピーカー Idoia Mendia イドイア・メンディア氏（スペイン：バスク自治州副知事）

Iñigo Albizuri Landazabal イニゴ・アルビズリ・ランダザバル氏（スペイン：モンドラゴン協同組合広報部長、CICOPA 会長）

09:25 ラウンドテーブル：協同組合のアイデンティティを強化する—最大限に活用する—

この専門家パネルでは、協同組合が自らのアイデンティティを強化することで、現在の市況を超えて革新するユニークなビジネスチャンスを得られるか、について議論する。この点については、2008 年の不況や、おそらくパンデミックによる現在の経済危機も含め、豊富なエビデンスが存在する、

進行 Karina Lehoux カリナ・ルウー氏（カナダ：プロファシリテーター）

パネリスト（一部未訳）

Idoia Mendia イドイア・メンディア氏（スペイン：バスク自治州副知事）

Iñigo Albizuri Landazabal イニゴ・アルビズリ・ランダザバル氏（スペイン：モンドラゴン協同組合広報部長、CICOPA 会長）

Seungkwon JANG, Professor Department of Management of Cooperatives, Graduate School Sungkonghoe University, Republic of Korea

U. S. AWASTHI, managing director, IFFCO, India

Sylandi Brown, Marketing & Communications Specialist, Middle Georgia EMC, United States

10:40 コーヒーブレイク（於：出展者フェア会場）

11:10 分科会：・・・によって、協同組合のアイデンティティを強化する

2.1 デジタル時代の活用によって

デジタル経済は私たちを取り囲み、世界を一変させている。コロナウイルスがもたらした「ニューノーマル」によって、社会への前向きな影響・持続可能な開発・ジェンダーや文化の包摂といった動機に基づいたビジネスモデルが出現し

ている。しかしデジタル経済は、仕事の世界を大いに混乱させている。組合員や彼（女）らの共通利益を尊重しながらインスピレーションを与え続けるために、何を行わなければならないだろうか？協同組合はいかにして、デジタル化を進めながら働く人たちに明るい未来を保証できるだろうか？

進行 Dr. Saji Gopinath サジ・ゴピナ氏（インド：ケララ・デジタルサイエンス・イノベーション・テクノロジー大学副総長）

パネリスト （未訳）

Maria Rita Valencia Molina , National Manager of Education and Democracy, Cooperativa Medica del Valle y de Profesionales de Colombia, Coomeva, Colombia

Bitange Ndemo , Professor of Entrepreneurship, University of Nairobi, School of Business, Kenya

Louis Cousin , Sales Director, Startin'blox, Canada

Sarah de HEUSCH, Institutional Affairs Officer, Smart, Belgium

2.2 倫理的なバリューチェーン・マネジメントの支援によって（事前録画）

あらゆる組織は種類を問わず、倫理的で力強くレジリエントなバリューチェーンを実践し、現代の奴隷制や金融犯罪、気候変動と闘う最高レベルの基準を満たす必要がある。組合員たちは、自分たちが消費する製品やサービスについて、更に多くの情報を求めている。また規制当局は、違反者への相当の罰則を伴うプログラムの厳格化を検討している。様々なバリューチェーンにおいて、協同組合と現在のパートナー組織との関係性は、どの程度満足いくものとなっているだろうか？世界的なフェアトレードの中で、更なるビジネスチャンスはあるだろうか？第2次および第3次組合は、地域や世界の市場活用に向けて役割を担い、また単位協同組合やその活動地域へ十分な支援を提供しているだろうか？

進行 Marjaana Saarikoski マルヤーナ・サーリコスキ氏（フィンランド：SOK コミュニケーション部長、ICA 理事）

パネリスト （一部未訳）

朝比奈まゆ子氏（日本：日本生協連ブランド戦略本部長）

Philippe Vanhuynegem, Chief, Fundamental Principles and Rights at Work Branch, ILO, Geneva, Switzerland

Nina Elomaa, Senior Vice-President, SOK, Finland

Anne Chappaz, Chief, Institutions and Ecosystems, International Trade Centre, Geneva, Switzerland

Jane Kathuku – Managing Director, Kenya Cooperative Coffee Exporters

Younghyang Kim, President of Dure Consumer's Co-operative Federation, Republic of Korea

2.3 強力な起業家ネットワークの構築によって

イノベーションやアントレプレナーシップには、人々・アイデア・財源に関する大きな支援ネットワークとつながる能力が必要である。多くの国々ではこの数十年間で、部門内外における効果的な協同組合のパートナーシップやグループ構築が展開された。これは、協同組合の第6原則「協同組合間の協同」に基づくものである。市場シェアの拡大や新たな市場への参入に向けて、協同組合の強力な世界的ネットワークを構築することは可能だろうか？スタートアップや、労働者・地域による企業買収における起業支援サービスを、協同組合はいかにして共同で行っていくのだろうか？

進行 Iñigo Albizuri Landazabal イニゴ・アルビズリ・ランダザバル氏
(スペイン：モンドラゴン協同組合広報部長、CICOPA 会長)

パネリスト (未訳)

E.G., Nadeau, Co-Director, The Cooperative Society Project, USA

Tarun Bhargava, Deputy General Manager, Indian Farmers Fertilizer Cooperative Ltd., Chair of ICETT, India

Javier Goienetxea, President of the Congress, MONDRAGON Corporation, Arrasate, Spain

Mirai Chatterjee, Chairperson, SEWA Cooperative Federation, India

2.4 将来的な資本ニーズへの対応によって

協同組合事業は自らのアイデンティティに基づいて、特有の資本構造を有している。その背景には組合の所有者構造や管理システムがあり、そこでは組合員から限られた額の出資が行われる一方で、長期的な準備金も積み立てられているのである。したがって協同組合は、自らの発展を支えるため、そしてこの資本モデルが規制当局の配慮を確実に受けられるようにするため、画期的な資本構築方法を見出すよう取り組んでいる。協同組合が革新し、レジリエンスを維持し、成長し、また自らの使命を果たすことができるような資本管理形態を保証するために、何が必要とされるべきだろうか？

進行 (未訳)

Gerardo ALMAGUER, President and CEO of Développement international Desjardins (DID), Canada

パネリスト (未訳)

Ibrahima KEÏTA, Directeur Général à Kafo Jiginew, Mali

Sylvia Okinlay-Paraguay, General director, NATCCO, Philippines

David Venegas, CEO , Café Perú, Peru

Paulo Martelli, VP and Chief Investment Officer, FinDev Canada,
Canada

2.5 起業家的なイノベーションの支援によって

国際的な定義によると、協同組合は事業 (enterprises) と組織 (associations) の両面で特徴づけられ、協同組合の真のアイデンティティは、両者のバランスが保たれた場合においてのみ認められる。したがって起業家的なイノベーションは、協同組合の価値と原則を具現化したものでなければならない。このようなイノベーションの成長軌道は、どのようなものだろうか？協同組合はこれまで自らの価値を具現化しながら、どのようにして起業家的なイノベーションを追求してきただろうか？ビジネスで今後成功するために、協同組合はどのような課題を克服しなければならないだろうか？

進行 チョイ・チャンホ氏 (韓国：韓国協同組合開発機関上席コンサルタント)

パネリスト (一部未訳)

Jeonghee Kim , Chairperson, iCOOP, Republic of Korea

栗本昭氏 (日本協同組合連携機構 (JCA) 特別研究員)

Alejandro SIMÓN, CEO of Sancor Seguros & President of CITES
(Centre for Technological, Business and Social Innovation), Argentina

Jose Mari Luzarraga, Co-founder, Mondragon Team Academy (MTA
World) and Professor, Mondragon University, Spain

12:40 昼食 (於：出展者フェア会場)

14:10 全体会：分科会 2 から何が浮かび上がったか？各分科会報告者インタビュー

進行 Martin Lowery マーティン・ロウリー氏 (米国：大会タスクフォース委員長、ICA アイデンティティ委員会委員長、ICA 理事)

パネリスト 全体会：Alireza Baneifar アリレザ・ナネイファル氏 (イラン：イラン協同組合会議所国際部長)

分科会 2.1：Balasubramanian Iyer バラスブラマニアン・アイヤー氏 (ICA アジア太平洋地域事務局長)

分科会 2.2：Todor Ivanov トドル・イワノフ氏 (Eurocoop 事務局長)

分科会 2.3 : Ander Etxeberria-Otadui アンデル・エチェベリア・オ
タディー氏 (スペイン : モンドラゴン協同組合宣伝部長)

分科会 2.4 : Bruno Dunkel ブルーノ・ドゥンケル氏 (ベルギー :
Inpulse 所長)

分科会 2.5 : Juhee Lee リー・ジュヒ氏 (韓国 : SAPEN 開発セン
ター [iCOOP] 国際チームマネージャー)

14:40 全体会 3 : 協同組合のアイデンティティにコミットする (インドからの ライブ)

包摂と人間性は、私たちのアイデンティティの中核を成しており、これらによ
って協同組合は、積極的平和の構築に役立つツールとして機能している。私たち
は難民のニーズに応え、自然災害後の再建に取り組み、最も弱い人々をケアし、
またグローバルパンデミックの被害にも対応している。これらの危機は、グロー
バル化が進む経済へ常に脅威をもたらしている。世界を前向きかつ持続的に変
えていくために、協同組合はどのように協力できるだろうか？

14:55 ラウンドテーブル : 協同組合のアイデンティティにコミットする—より よい世界づくりに向けて

この専門家パネルでは、世界を前向きに変えていく上で、協同組合が担う現在
および将来の役割について議論する。平和の構築および再構築に関して、難民の
ニーズ対応や自然災害からの復興管理などで、協同組合は大いに関わってきて
おり、また提供できるものも非常に多い。

進行 Karina Lehoux カリナ・ルウー氏 (カナダ : プロファシリテータ
ー)

スピーカー Ela Bhatt エラ・バット氏 (インド : インド女性自営者協会 [SEWA]
創設者)

パネリスト (一部未訳)

Ela Bhatt エラ・バット氏 (インド : SEWA 創設者)

Giuseppe Guerini, Vice Chair of the ICA G20 WG, President of
CECOP-CICOPA EUROPE

Pauline D'Amboise, Secretary General and Vice-president Governance
and Sustainable Development, Desjardins Group, Canada (PRE-
RECORDED)

Bill Cheney, WOCCU Worldwide Foundation Board member &
Schools First FCU president, USA

Ana Aguirre, Co-Founder and Worker-Owner, Tazebaez Co-op, Vice

16:10 コーヒーブレイク（於：出展者フェア会場）

16:40 分科会：・・・に向けて、協同組合のアイデンティティにコミットする

3.1 地球の存続に向けて

地球上に存在する組織の大半では、気候変動への対応が最優先事項となっている。この度のパンデミックによって、環境破壊と健康リスクの相互関係が浮き彫りとなった。協同組合は、パンデミック発生よりはるか前から、国連の持続可能な開発目標（SDGs）に取り組み対応している。グローバルな協同組合運動は、いかにして気候変動と闘うのだろうか？気候変動の悪影響を抑え、レジリエンスを構築するために、様々な協同組合部門（例：農業、漁業、消費、住宅、保健、銀行、保険、産業・サービス）では、どのような対策がとられているだろうか？様々な協同組合部門では、生物多様性の喪失へどのように対応しているだろうか？優れた対応策には、どのようなものがあるだろうか？

進行 Graciela Fernandez グラシェラ・フェルナンデス氏（ウルグアイ：ICA アメリカ地域会長、ICA 理事）

パネリスト （一部未訳）

二村睦子氏（日本：日本生協連常務理事）

S.P. SINGH, Managing Director, Indian Farm Forestry Development Cooperative Ltd. (IFFDC), India

Aboma Anuma GETACHEW, Capacity Building and Cooperative Support Senior Expert, Oromia Coffee Farmers' Cooperative Union, Ethiopia

Yanio CONCEPCION, President, Cooperativa Vega Real, Dominican Republic

Hugo VILLALTA, Business Director, CoopeServidores, Costa Rica

Clara MAFFIA, Director, Institutional Relation, OCB, Brasil

3.2 平和と平等に向けて

協同組合を通じた積極的平和に関する ICA 宣言（2019）によると、**積極的平和**とは、「特に協同・統合・調和・平等における地域での優れた貢献」に基づいた平和である。協同組合は多くの場面で、積極的平和の構築に直接関わってきたが、その直接的な役割が気づかれずにいたこともある。積極的平和への支援は、グローバルな協同組合運動で際立った特徴となっているだろうか？このような

活動は、紛争後の平和や安定性の回復、紛争予防、自然災害からの復興および難民危機への対応へ、どのようにつながるだろうか？

進行 Om Devi Malla オム・デヴィ・マラ氏（ネパール：ネパール協同組合連合会副会長、ICA 理事）

パネリスト （未訳）

Maria Eugenia Pérez Zea , Chair of ICA Gender Equality Committee, President of ASCOOP, ICA Board Director, Colombia

Malena Riudavets, vice-president of COCETA, Spain

Claudia Sanchez Bajo, Researcher, CESOT, Faculty of Economics, University of Buenos Aires, Argentina

Mijung Jung, Asia Pacific Alliance for Disaster Management KOREA Republic of Korea

3.3 全世界での協同組合開発に向けて

農業生産、保健、住宅、教育、産業、販売、銀行、エネルギーなど様々な活動において、地域社会が自らの運命を直接コントロールできるようにすることで、協同組合は世界経済で極めて重要な役割を果たしている。国際的な協同組合開発での成功や失敗から、学べる点は多数ある。協同組合開発の ICA-EU パートナースHIPプログラムから、どのような点を学んだだろうか？協同組合アイデンティティの一部である価値や原則は、このプロセスでどのように重要な役割を担ってきただろうか？

進行 Anders Lago アンダース・ラーゴ氏（スウェーデン：HSB 会長、ICA 国際協同組合開発プラットフォーム議長、ICA 理事）

パネリスト （未訳）

Patrick Develtere, Professor International Development Cooperation University of Leuven, Belgium

Camila Pineiro, Practice Area Director, NCBA CLUSA, USA

Guy TCHAMI, Programme Manager, International Labour Organisation, Switzerland

Xiomara Nunez de Cespedes, Chair of Cooperatives of the Americas Gender Committee, President Gender Committee COOPROENF, Dominican Republic

Sara Vicari, Team Coordinator, AroundTheWorld.coop, Italy

Chris OLUOCH, Program Director, Fairtrade Africa, Kenya

3.4 コミュニティの強化に向けて

協同組合の第7原則「地域社会への関与」では、住民の経済参画を推進しながらの地域社会開発で、協同組合がもたらす貢献を強調している。貧困や不平等、失業など様々な社会問題に直面する地域で、協同組合モデルは重要な役割を担える可能性がある。これは、地域経済活性化の推進、雇用創出、住民による地域開発への社会経済的参画の拡大によって、循環型および自律型コミュニティを構築する、優れたモデルである。様々な社会的課題に直面する地域を支援するために、この取り組みをどのように強化できるだろうか？自らの知識や資源を地域に還元し再投資するような、自立した地域の構築に向けて、協同組合運動はどのように支援できるだろうか？

進行 (未訳)

Eric Bidet エリック・ビデ氏 (フランス：社会的経済データ開発協会共同会長、ルマン大学教授)

パネリスト **Elena Perez** エレナ・ペレス氏 (スペイン：バスク政府労働社会保障副大臣)

Sokchiveneath Taing Chhoan ソクチビニース・タイン・コーン氏 (カナダ：社会経済開発シニア・マネージャー)

Bokyung Moon ムン・ボクユン氏 (韓国：京畿道社会経済センター部長)

比嘉政浩氏 (日本：日本協同組合連携機構 (JCA) 専務理事)

3.5 危機への強力な対応に向けて

災害がいかにして多くの場合に予期せぬ形で発生し、社会・健康・経済に被害を及ぼすか、コロナパンデミックがその最たる例を示している。オープンで民主的な私たちのシステムは、健康・社会・経済危機に立ち向かい、それを乗り越えるのに役立っている。協同組合は、危機へのレジリエンスを何度も実証してきた。今回の危機を切り抜けるために、協同組合は何を行ってきただろうか？

進行 (未訳)

Sangyoun LEE, Professor of Sungkonghoe University, Republic of Korea

パネリスト (未訳)

Minsu Kang, Director, Seoul Cooperative Support Center, Republic of Korea

Gianluca Salvatori, Secretary General, Euricse, Italy

Todor Ivanov, Secretary-General, CCW / Euro Coop, Belgium

Rosa Lavin, President, Konfekoop, Spain

Lucia Lacuesta

Younghyang KIM, President, Dure Consumer's Cooperative Union,
Republic of Korea

18:10 2日目終了

2021年12月3日

09:00 歓迎挨拶

司会 Gwangseog Hong ホン・クァンソク氏（韓国農協中央会チームリーダー、ICA 農業委員会事務局次長）
Zuraidah Hoffman ブライダー・ホフマン氏（世界協同組合大会 コミュニケーションチーム）

9:10 全体会：分科会3から何が浮かび上がったか？各分科会報告者インタビュー

進行 Martin Lowery マーティン・ロウリー氏（米国：大会タスクフォース委員長、ICA アイデンティティ委員会委員長、ICA 理事）
パネリスト （一部未訳）
全体会3：Sumi CHO チョウ・スミ氏（韓国：世界協同組合大会現地コーディネーター）
分科会3.1：Danilo Salerno ダニエロ・サレルノ氏（コスタリカ：ICA アメリカ地域事務局長）
分科会3.2：Diana Dovgan ディアナ・ドヴガン氏（ベルギー：CICOPA 事務局長）
分科会3.3：Marc Noël マーク・ノエル氏（ICA-EU パートナシッププログラム国際開発部長）
分科会3.4：Ahyoung KIM キム・アーヤン氏（韓国：聖公会大学協同組合経営学部 iCOOP 特別研究教授）
分科会3.5：Kang Minsu カン・ミンズ氏（韓国：ソウル協同組合支援センター所長）

09:45 全体会4：協同組合のアイデンティティを實踐する

協同組合は自らのアイデンティティを原動力として、国連の2030SDGsへの支援など、世界を根本的かつ前向きに変えていくよう取り組んでいる。また組合

員が主導する草の根団体として協同組合は、自らが根差す地域の持続可能な開発に向け、効果的なアプローチを提供するよう積極的に活動している。しかし国連のグローバルな方針は、どのようにして効果的な地域の活動に落とし込まれているだろうか？

スピーカー Olivier De Schutter オリビエ・デシューター氏（極貧と人権に関する国連特別報告者）

SDGs 研究の発表

スピーカー Nazik Beishenaly, ナジク・ベイシェナリー氏（ベルギー：ルーベン大学・協同の SDGs への影響に関する研究リーダー）

10:10 ラウンドテーブル：SDGs の達成に向けて、私たちのアイデンティティを実践する

ICA の各部門代表が、SDGs 対応に向けたアイデアのトップ 3 を発表する。参加者がコメントや追加のアイデアを述べられるよう、機会を設ける予定。

進行 Karina Lehoux カリナ・ルウー氏（カナダ：プロファシリテーター）

パネリスト Bhima SUBRAHMANYAM ビマ・スブラマンヤム氏（インド・ムンバイ：全国協同組合銀行理事長、ICA 協同組合銀行協会会長）

Anders Lago アンダース・ラーゴ氏（スウェーデン：ICA 住宅協同組合委員会（CHI）会長）

Dr. Carlos Zarco カルロス・サルコ氏（スペイン：ICA 保健協同組合委員会（IHCO）会長）

Shaun TARBUCK ショーン・ターバック氏（英国：国際協同組合保健連合（ICMIF）事務局長）

Giuseppe GUERINI ジュゼッペ・ガイリニ氏（イタリア：産業労働者・熟練工業者・サービス生産者協同組合国際機構（CICOPA）副会長）

小山良太氏（日本：福島大学食農学類教授。ICA 農業委員会（ICAO）を代表して）

11:10 コーヒーブレイク（於：出展者フェア会場）

11:40 分科会：・・・で協同組合のアイデンティティを実践する

4.1 働きがいのある仕事で

働く人々に明るい未来・働きがいのある仕事・更なる自律・積極的参加を保証する、公正で倫理的な経済発展、という協同組合運動のビジョンを維持するために、協同組合は、コンピューターシステムや AI がもたらした変化に適応しなければならない。協同組合は、新たな形態の仕事や仕事上の関係性の創出で、高いレベルのイノベーションを実証している。組合と協同組合の関係性は、今後どのようなようになっていくだろうか？これらの新たなアプローチから、何を学べるだろうか？

進行 中野理氏（日本：日本労働者協同組合連合会 [JWCU]）

パネリスト （未訳）

Anna BIONDI, Deputy Director, ILO Actrav

Youngmi CHOI, Life Magic Care Cooperative, Republic of Korea

Anne Laure Degris, Director, SMart, Belgium, TBC

Mirai CHATTERJEE, President, SEWA Cooperative Federation, India

Bahman ABDOLLAHI, President, Iran Chamber of Cooperatives, Iran

4.2 アクセスしやすい医療や社会サービスで

医療や医療関連の社会サービスほど、世界中の人々を団結させる課題は他にほとんどなく、特に世界的なパンデミックにおいて、この点は顕著である。協同組合は上記両方の分野で優れた活動を行ってきており、公的対民間サービスの議論でユニークな代替策を提供している。医療費の増大へ対応するために、どのような画期的アプローチが実施されてきたのだろうか？高齢者や弱者の高まるニーズへ、協同組合はどのように応えているのだろうか？ケアの未来を映し出す協同組合プログラムとは、どのようなものだろうか？健康をあらゆる人々の優先事項とするために、協同組合運動はどのように貢献できるだろうか？

進行 Dr. Carlos Zarco カルロス・サルコ氏（スペイン：IHCO 会長、Fundacion Espriu 所長）

パネリスト （一部未訳）

原穂高氏（日本：医療福祉生協連前理事）

Aeng Min , Executive Director, Korea Health Welfare Social Cooperative Federation, Republic of Korea

Dr. Giuseppe Maria Milanese , President, Confcooperative Sanità, Italy

Gilberto QUINCHE, Coomeva, General Manager of the Health Sector, Colombia

Ricardo GONSALES, Unimed Vale do Sepotuba, Presidente, Brazil

Nancy HEINRICHS, NorWest Coop Community Health, Executive

Director, Canada

4.3 食料安全保障の向上で

気候変動、干ばつ、洪水、難民の強制移動、農村部の過疎化など様々な形で、食料の生産と消費の関係性が試されている。特に切実な課題は、生産・物流チェーンの崩壊である。しかしこの問題は、農業生産に携わる協同組合へ新たな役割をもたらした。フードシステムでの生産を保証するために、協同組合は新たな方法へどのように対応するのだろうか？この対応は、持続可能で倫理的かつ包摂的なバリューチェーンの構築へ、どのように貢献するのだろうか？

進行 Musa Sibandze ムサ・シバンゼ氏 (エスワティニ：エスワティニ農業者協同組合連合会会長)

パネリスト 中家徹氏 (日本：JA 全中会長)

Guilherme Brady グイレルメ・ブレディ氏 (イタリア：FAO 家族農業振興と議会ネットワーク・ユニット長)

Seunghyun CHO チョウ・サンギャン氏 (韓国：韓国農協中央会 NH 経済研究所アシスタント・リサーチ・フェロー)

Simona CAVAZZUTTI シモナ・カバツティ氏 (パラグアイ：パラグアイ農村協同組合連合 (CONCOPAR) 会長) (事前録画)

Aline MUGISHO アリン・ムギショ氏 (ナイジェリア：農業における革新的若者プロジェクト (I-Youth) 統括部長)

4.4 手頃な価格の住宅やエネルギーで

手頃な価格の住宅とエネルギーへのアクセスは、密接につながっており、協同組合は両者の提供で役割を担っている。住宅協同組合は、クリーンで手頃な価格のエネルギーを組合員へ提供する上で、役立つことができるだろうか？エネルギー部門の協同組合と、連携するチャンスはあるだろうか？

進行 Alexandra Wilson アレクサンドラ・ウィルソン氏 (カナダ：協同組合住宅機関元 CEO [退職]、ICA 理事)

パネリスト (未訳)

Dirk Vansintjan , President, RESCoop.eu, Belgium (PRE-RECORDED))

Aaron Thornell , Customer and Member Manager, The Ottawa Renewable Energy Co-operative (OREC), Canada (LIVE FROM CANADA)

Guido Schwarzendahl , Managing Director, Bauverein Halle & Leuna eG, Germany

Sido Hyemin Kim , Chairperson, Minsnail Housing Co-op, Republic of Korea

Ana DZOKIC, Founder of Elektropionir Energy Cooperative, Belgrade, Serbia (LIVE FROM SERBIA)

David AVINA, Assistant Director Member Services, Urban Homesteading Assistance Board (UHAB), United States (LIVE FROM USA)

Thomas Boisvert ST-ARNAUD, Founding Member and President of Poisson Entêté cooperative, Canada

4.5 社会的連帯経済のなかで

協同組合および、社会で地方政府と協力しサービス提供に取り組む他の社会的連帯経済（SSE）アクターは、地域開発を改善するエンジンの役割を担っている。SSE は都市部や農村地域に富を創出し、持続可能な地域開発に貢献していることが分かっている。このようなパートナーシップで、どのようなベストプラクティスがあるだろうか？ SSE にとって好ましい方針やプログラムを、私たちはどのように展開するのだろうか？

進行 Laurence Kwark ローレンス・クォーク氏（韓国：グローバル社会的経済協議体）

パネリスト （一部未訳）

Ilcheong YI, Senior Research Coordinator, UNRISD, Switzerland

Victor Van Vuuren , Director, ILO, Switzerland

Elisa Carolina Torrenegra Cabrera , Co-president of the IFSSE / Executive director, Gestarsalud, Colombia

Ariel GUARCO アリエル・グアルコ（アルゼンチン：ICA 会長）

Alexandre ROIG, President, INAES (National Institute of Association and Social Economy), Argentina

Béatrice ALAIN, Executive Director, Chantier de l'économie sociale, Canada

Stéphane Pfeiffer, Vice Mayor in charge of employment, SSE, and innovative economies, City of Bordeaux, France

13:10 昼食（於：出展者フェア会場）

14:40 全体会：分科会 4 から何が浮かび上がったか？各分科会報告者インタビュー

- 進行 Martin Lowery マーティン・ロウリー氏（米国：大会タスクフォース委員長、ICA アイデンティティ委員会委員長、ICA 理事）
- パネリスト 分科会 4.1：Anton MÖLLER アントン・ムラー氏（ベルギー：CICOPA 政策調査アシスタント）
- 分科会 4.2：Jose Pérez ホセ・ペレス氏（スペイン：IHCO）
- 分科会 4.3：Sifa Chiyoge シファ・チヨゲ氏（ICA アフリカ地域事務局長）
- 分科会 4.4：Julie LaPalme ジュリー・ラパルム氏（カナダ：協同組合住宅機関事務局長）
- 分科会 4.5：Benjamin JOUANNESS ベンジャミン・ジュアンヌ氏（韓国：世界社会的経済フォーラム（GSEF））

15:15 社会的連帯経済国際連携憲章への署名

（一部未訳）

- 進行 Laurence KWARK, GSEF
- スピーカー Ariel Guarco アリエル・グアルコ氏（アルゼンチン：ICA 会長）
- Pierre HURMIC, President of GSEF, Mayor of Bordeaux, France, President of GSEF
- Representative of AIM (TBC)
- Lisa CAROLINA TORRENEGRA CABRERA, Co-president of the IFSSE / Executive director, Gestarsalud, Colombia
- Shaun TARBUCK, CEO, ICMIF, UK

15:45 政府による協同組合振興の効果

- スピーカー Yolanda DÍAZ PÉREZ ヨランダ・ディアス・ペレス氏（スペイン：第2副首相、労働・社会的経済省）（事前録画）
- 韓国政府代表（確認中）

16:10 大会の予備的な結論

- スピーカー Martin Lowery マーティン・ロウリー氏（米国：大会タスクフォース委員長、ICA アイデンティティ委員会委員長、ICA 理事）

16:35 次のステップ

スピーカー Bruno ROELANTS ブルーノ・ローラン氏 (ベルギー : ICA 事務局長)

16:45 閉会挨拶

スピーカー Ariel Guarco アリエル・グアルコ氏 (アルゼンチン : ICA 会長)

17:00 第 33 回世界協同組合大会の閉会